

2009.09.15

## Contents

住宅づくりにかかる「諸経費」とは

住まいの環境性能を客観的に測る  
キャスビーで評価をしてみる

住まいは楽まい  
住まい文化の架  
キナナルマドリ  
住健住康  
HABITAな風景  
Green Earth

8月20日、東京・新宿の京王プラザホテルにHABITAを手がける全国の地域工務店が一堂に会し、平成21年度下期（21年10月以降）の新たな事業方針を打ち出しました。全国で170社の集まりになったHABITA提携企業が、大断面木構造の住まいづくりで住宅業界に強いくさびを打ち込もうとしています。さらに住宅部材・部品の供給を行う約30の企業も集まりました。日本の新しい住まいのフロントランナーを目指すHABITAの新たな展開をご紹介します。

当日は、全国の優良な地域工務店や生産拠点となる企業とネットワークを組み、日本の新しい住まいの普及を目指す「HABITAグループ」として団結する旨の提案が三澤千代治社長よりありました。

グループ各社は地域密着・地域貢献をモットーに、特色ある事業を展開する実力派も多く、グループ全体



での年間住宅施工棟数は4,800棟となっています。

また、HABITAグループ全体の累計棟数は90,000棟にもおよびます。

大手住宅メーカーに匹敵する信頼のストックを誇っていることになり

ます。

各社は得意とする技術や部材供給で独自のルートを開拓していますが、それを全体で共有する体制を整えているのもHABITAグループの強みです。

## ますます進化するHABITAグループへ

# Weekly HABITA<sup>011</sup>

日本中の技術・資材の情報が集まり、よりよい住まいづくりの開発が行われる土壌があるということなのです。

### 価格企画型、畑付き住宅も本格展開

そうした体制のもとで、HABITAグループが10月から力を入れるのが、低価格の「価格企画型」商品の本格展開です。

現在販売している「岩瀬牧場」「出居民家」「SORA・MADO」といった商品に加え、HABITAのコンセプトはそのままに、価格的に割安感のある商品を各地域のHABITAグループ企業が独自性を盛り込みながら開発、販売するというものです。

具体的には、あらかじめ十分に企画設計を行い、材の長さを綿密に計算、階高の設計、建具による間仕切りを採用するなどし、五寸角、尺梁を採用しながらもコストダウンを実現した企画住宅です。

価格企画型住宅のため、構造体に関わる変更はできませんが、HABI

TAの間面のつくりの優れた大空間設計を活かし、間取りの可変は可能。あらかじめ、将来のライフスタイルの変化に対応できるデザインとなっています。

すでに先行例としてHABITA京都LIV（京都市）が、プラン限定型の企画住宅として、総2階建てプランの都市型住宅（35.07坪）を販売しています。都市型タイプは、大断面構造の特性を活かし、2階をオーバーハングした斬新なデザインが評判です。

価格企画型商品の本格展開は、一人でも多くのお客さまにHABITA



の魅力を知っていただきたいという想いを込めたこと。また、畑付きの優良田園住宅の販売も本格化します。すでに、千葉県山武市のHABITAさんぶの杜でこれまでに120区画を販売しているほか、現在、北海道、福島、千葉、静岡、三重、奈良、滋賀、兵庫、広島、和歌山、福岡で計16団地を田園付き分譲住宅として販売する計画が進行し

ており、HABITAグループとして20団地を計画推進しています。

このほか、安心・安全の家づくりを支える地盤保証、完成保証、性能保証、瑕疵保証、損害（保険）保証など、住宅づくりに係る各種保証制度をワンストップ保証する仕組みづくりの検討にも入っています。近く発表、実施の予定です。

### オリジナル住宅部材の採用で品質・デザインの向上を目指す

さらに見逃せないのが、HABITAの優位性、個性化を図るために品質、性能、デザインに優れた厳選の住宅部材の積極的な導入に乗り出すことです。インテリアのトータルコーディネートへの一環ともいえます。

また、これまでHABITAのカタログに掲載しているソファやダイニングテーブル、チェア、ハンガーなどの家具についても、本格供給できる体制を整えました。

進化を遂げるHABITAグループをぜひ、お近くの提携企業によるモデルハウスなどでご覧ください。